

令和元年 8 月 7 日

報道 各位

コメ試験上場の延長に係る認可について

令和元年 7 月 29 日開催の第 53 回臨時総会において決議された定款の一部変更については、農林水産省に認可申請しておりましたところ、令和元年 8 月 7 日付けで認可を受けましたことをご報告申し上げます。

これにより、コメ先物取引の試験上場が 2 年間延長されることとなりましたので、併せてご報告申し上げます。

以上

## コメ先物取引の試験上場継続に係る認可を受けて

このたび、本所が試験上場継続の認可を受け、市場の継続をはかることができましたのも、これまでに取引に参加された皆様、また、先物市場における適正な取引や市場の継続に向けてご協力いただいた関係者の皆様のご指導、ご協力の賜と厚く御礼申し上げます。

コメの先物取引につきましては、本年8月7日に8年間の試験上場期間が経過するなかにありまして、課題とされておりました生産者の市場参加数が倍増していることに加え、生産者や流通業者から本上場を強く望む声が多数寄せられていたことなどを踏まえ、7月16日に本上場に移行することを旨とする定款変更の申請を行いましたが、その後、農林水産省から、十分な取引量が見込まれず本上場の基準に適合しないとして、本所の意見を聴取する旨の通知がございました。

こうした状況を踏まえまして、現状においては本上場の実現が極めて困難であり、このままでは、市場参加者の皆様に多大なご迷惑をおかけすることになると想え、市場継続を最優先する観点から、7月29日に本上場申請を取り下げ、改めて試験上場を2年間延長する旨の定款変更の申請を行ったところ、本日、農林水産省から当該申請の認可を受けたところです。

本上場移行がご理解いただけなかつたことは、誠に遺憾ではございますが、試験上場延長とはいえ、市場継続が認められたことは、コメ先物市場の重要性につきまして、一定の理解を得られたものと認識しております。

本所といたしましては、2年後の捲土重来を期し、コメ先物取引における価格変動のリスクヘッジ、在庫調整の場の提供及び取引の指標となる客観的な価格形成などの機能向上が国益に資するとの信念のもと、不撓不屈の精神で本上場実現に向けて邁進する所存でございますので、関係者の皆様におかれましては、引き続き、ご指導、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

令和元年8月7日  
大阪堂島商品取引所  
理事長 岡本 安明